

香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

2015.11.18 三水会

依光晃一郎

1, まち・ひと・しごと創生総合戦略って？

a. 安倍内閣 地方創生→地方創生担当大臣

○日本創生会議 増田レポート

「2040年までに896の自治体が消滅する」2014年5月

(2010年から30年間での20~39歳の女性人口の予想減少率 50%以上)

○全国の自治体が人口ビジョンを作り、人口増の対策を自力で作る

b. まち・ひと・しごと創生総合戦略の特徴

○これまでの行政のやり方を反省 →やりっぱなし。検証なし。

国の「まち・ひと・しごと創生」政策5原則

①自立性

・構造的な問題に対処し、地方公共団体・民間事業者・個人等の自立につながる。

②将来性

・地方が自主的かつ主体的に、夢を持って前向きに取り組むことを支援する。

③地域性

・各地域の実態に合った施策を支援。国は、支援の受け手側の視点に立って支援。

④直接性

・最大限の成果を上げるため、直接的に支援する施策を集中的に実施する。

⑤結果重視

・PDCAメカニズムの下、具体的な数値目標を設定し、効果検証と改善を実施する。

○全国の自治体のレベル（政策立案能力）が一目瞭然

どういったKPI（重要業績評価指標）を定めているか。

→ポイント＝達成することが、人口維持に直結する指標かどうか

○4つの項目で、政策を整理することがルール

基本目標1 =雇用に関する政策（農林・商工・観光分野で雇用を作る）

基本目標2 =社会増減に関する政策（移住、地元就職など）

基本目標3 =子供を増やす政策（子育て環境、初婚年齢、未婚率など）

基本目標4 =住みやすさの向上に関する政策（交通、買い物、防災など）

2, 香美市の将来

○資料1 香美市人口ビジョン (P.62) 全体像

2010年 28,766人 → 2060年 14,681人

(0~14才 1,043人 /15= 1学年 70人

15~64才 7,324人

65才~ 1,985人)

○資料2 香美市人口ビジョン (P48~50) 地域別

2010年 20,589人 → 2060年 14,005人 (0~14才 1,505人) 山田

2010年 5,177人 → 2060年 1,865人 (0~14才 144人) 香北

2010年 2,510人 → 2060年 367人 (0~14才 12人) 物部

3, 45年後は、関係ない?

未来のために頑張るから政治。今の中学生に希望を生み出す。

○資料3 香美市キャリアチャレンジデイ ワークブック

・香美市で、都会に負けない時給が得られる職場作り =香美市の発展

4, 香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略

物部流域3市でまずは1番を目指す。=3市でトップの行政

○資料4 総合戦略の比較表 (南国市・あわら市・高知県)

事例研究・・・雇用を作る・収入を増やす

・農業分野 林業分野 工業分野 商業分野 観光分野

(参照 資料5 香美市 資料6 南国市)

○工業団地

南国市・・・平成31年度までに10社 日章工業団地を建設中

あわら市・・・平成31年度までに15社

香美市・・・平成31年度までに、テクノパークで15人の雇用増

○観光客入り込み数 (平成27年を基準に、平成31年時点で)

南国市・・・2.5万人増 主要4施設

あわら市・・・38万人増

香美市・・・41人増 主要9施設+2祭り

(参照 資料7 パブリックコメント)

5, 意見交換の場や、発表の場を与えてください。

・県議会議員として得た知識、情報をもっと香美市に還元したい。

・現状を良くする具体的な政策立案。(=成功事例を、香美市に導入するだけでも)